



総務常任委員会

【学校跡地利活用事業】(令和元年9月定例会)

成田市では地域の実情を考慮しながら、学校跡地利用基本方針に基づき、学校跡地の利活用を進めています。今回、小御門小学校跡地に天候に左右されないことのない人工光型植物工場が誕生します。

小御門小学校周辺は農業を中心とする地域特性を持っています。そこで、農商工連携を推進する農業の6次産業化モデル、また、地域の振興を促す拠点として持続的な活用を目指しています。



人工光型植物工場のイメージ

雇用の創出や、地域コミュニティの活性化、地域農業の振興また地域防災拠点の強化としての波及効果が期待されています。

※ 無償貸し付けの期間 令和元年10月1日から令和12年3月31日まで

◆久住第二小学校跡地活用のその後…

施設名称：

レディー トゥー フライト なりた
「Ready to Flight! NARITA ～旅の準備をする宿 ぐずみ第二小学校～」



エントランスホールで施設の説明を聞く各委員

9月定例会の総務委員会終了後、宿泊施設として生まれ変わった久住第二小学校跡地を視察してきました。海外旅行者や国内観光向けの宿泊施設として効果が期待されます。

【成田市地域防災計画の一部修正】（令和元年9月定例会）※主な修正内容を抜粋

1. 一般社団法人千葉県助産師会と「災害時の助産師による妊産婦並びに乳幼児支援に関する協定書」を締結したことから、公共的団体に追記。
2. 利根川洪水浸水想定区域図を変更。
3. 「避難勧告等に関するガイドライン」が平成31年3月に改正されたため、下記の事項を踏まえたものに修正。
 - (1) 災害発生のおそれの高まりに応じてとるべき行動を直感的に理解できるよう、警戒レベルを用いて避難勧告等を伝達。
 - (2) 実際に災害が発生しているとの情報は、住民の命を守るための行動に極めて有益であるため、災害が実際に発生していることを把握した場合に、可能な範囲で「【警戒レベル5】災害発生情報」を発令。
 - (3) (1)、(2)について住民への積極的な広報を実施。その際、「自らの命は自らが守る」意識の徹底や地域の災害リスクと住民のとるべき避難行動の理解の促進。

※ 警戒レベル1、2は気象庁が発表。警戒レベル3、4、5は市が発表します。

◆一般会計補正予算では、台風15号による災害への対応として公共施設の復旧、倒木の撤去、市道の法面復旧工事等、災害復旧を目的として、3億2,542万2千円の増額。

◆委員会行政視察 10月23日～25日

- ①京都府京都市：京都市市民防災センター
- ②奈良県生駒市：オープンデータの推進
- ③兵庫県西宮市：補助金制度の適正化

防災の取り組み



台風15号による被害の様子